



第85期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで

株主の皆様へ



私たちは娯楽を通じて人々を笑顔にする会社として、どなたにでも直感的に楽しんでいただける「任天堂独自の遊び」を提供することを目指しています。

この独自の娯楽体験を実現するために、ハード・ソフトウェア型のゲーム専用機ビジネスを経営の中核に置き、年齢・性別・過去のゲーム経験にかかわらず、お客様が圧倒的に面白いと感じる遊びを体験できて、かつ一目でその面白さが伝わる独創的な商品やサービスの提案に挑戦し続けています。

中核であるゲーム専用機ビジネスでは、「いつでも、どこでも、誰とでも」遊んでいただくことができる、Nintendo Switchの魅力や価値をお伝えするとともに、「スーパーマリオ」をはじめとするユニークなゲームソフトを提供していきます。

そして、ゲーム専用機ビジネスを持続的に活性化させるために、「任天堂IPに触れる人口の拡大」を基本戦略として掲げています。この基本戦略のもと、当社ゲームで楽しんでいただく中で、お客様のさまざまな思い出とともに

に育まれ、成長してきたキャラクターたちを、映像コンテンツ、モバイル、テーマパーク、マーチャндаイズなど、幅広い分野へ展開し続けています。

これらの活動を通じて、お客様との接点を新たに生み出し、世界中の多くの方に任天堂IPへの愛着を深めていただくとともに、当社のゲーム専用機ビジネスにも興味をもっていただけるように努めてまいります。

また、ニンテンドーアカウントを通じて、「ハード・ソフトウェア型の遊び」を中心としたさまざまな娯楽体験がプラットフォームの世代を超えてつながる仕組みを構築し、お客様一人ひとりと長く良好な関係を保ち続けることに取り組んでいます。

任天堂はこれからも「娯楽は他と違うからこそ価値がある」という「独創」の精神を大切にし、時代に合わせて自らを柔軟に変化させながら、当社の強みを活かしたユニークな娯楽を提案することによって持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

任天堂IPに触れる人口の拡大



代表取締役社長
古川 俊太郎



事業の経過およびその成果

当中間期(2024年4月～9月)のNintendo Switchビジネスは、5月に発売した『ペーパーマリオRPG』が194万本、6月に発売した『ルイージマンション2 HD』が157万本の販売となったほか、9月に発売した『ゼルダの伝説 知恵のかりもの』が258万本の販売を記録し、順調な滑り出しとなりました。また、『マリオカート8 デラックス』が231万本(累計販売本数6,427万本)の販売を記録するなど、前期以前に発売したタイトルも安定した販売状況が続いています。

これらの結果、当期のミリオンセラータイトルはソフトウェアメーカー様のタイトルも含めて9タイトル、ハードウェアの販売台数は472万台、ソフトウェアの販売本数は7,028万本となりました。前中間期は『ゼルダの伝説 ティアーズオブザキングダム』(2023年5月発売)がハードウェア、ソフトウェアの販売を大きく牽引していたため、前年同期比ではハードウェアは31.0%減、ソフトウェアは27.6%減となりました。



今後の見通し

当中間期までのNintendo Switchハードウェアおよびソフトウェアの販売状況はともに期初の想定を下回る結果となったものの、Nintendo Switchは発売から8年目に入っても多くのお客様に遊んでいただいています。引き続きハードウェアでは、Nintendo Switchの魅力をお伝えし続けることで、「一家に一台」から「一家に複数台」、さらには「一人に一台」の普及を目指します。また、より多くのお客様に、より長くNintendo Switchを遊んでいただけるように、継続してユニークな提案を行い、販売の最大化を目指します。ソフトウェアでは、『スーパーマリオパーティ ジャンボリー』(10月)、『マリオ&ルイージRPG ブラザーシップ!』(11月)の発売に続き、『ドンキーコング リターンズ HD』(2025年1月)などの発売を予定しています。また、ソフトウェアメーカー様からもバラエティに富んだタイトルの発売が予定されており、発売済みのタイトルに加えて新規タイトルなどを継続的に投入することで、プラットフォームの活性化に努めます。



ゲーム専用機におけるデジタルビジネスにおいても、主にNintendo Switchのパッケージ併売ダウンロードソフトの売上が減少したことにより、デジタル売上高は1,599億円(前年同期比26.5%減)となりました。

モバイル・IP関連収入等については、前年同期は『ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー』(2023年4月公開)を多くのお客様にご鑑賞いただいた結果、売上高が大きく増加していました。当期は映画関連の売上が減少したことにより、売上高は312億円(前年同期比43.3%減)となりました。

これらの状況により、売上高は5,232億円(うち、海外売上高3,910億円、海外売上高比率74.7%)、営業利益は1,215億円となりました。また、為替差損が224億円発生したものの、受取利息が308億円発生したことなどにより、経常利益は1,471億円、親会社株主に帰属する中間純利益は1,086億円となりました。

ニンテンドーミュージアム 10月2日オープン

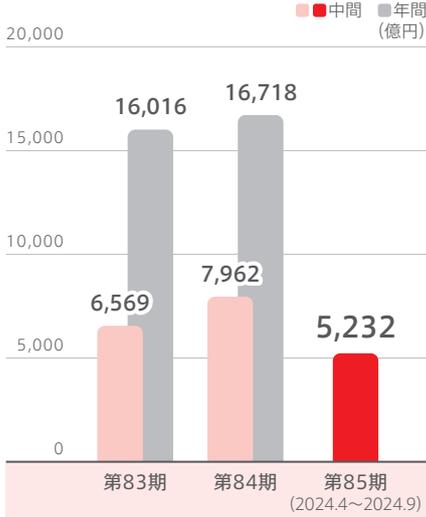


「ニンテンドーミュージアム」は、花札からNintendo Switchにいたるまで、任天堂が発売してきた数多くの製品を通して、任天堂がつくり続けてきた娯楽の歴史を知り、体験できる場所となっています。

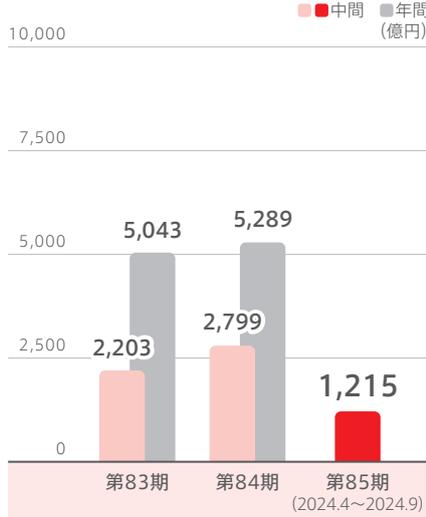
施設に関する詳しい情報は、こちらの「ニンテンドーミュージアム」ホームページをご覧ください。
<https://museum.nintendo.com/index.html>

財務ハイライト

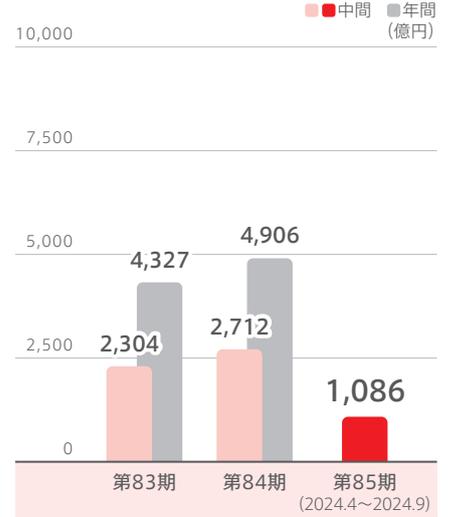
連結売上高



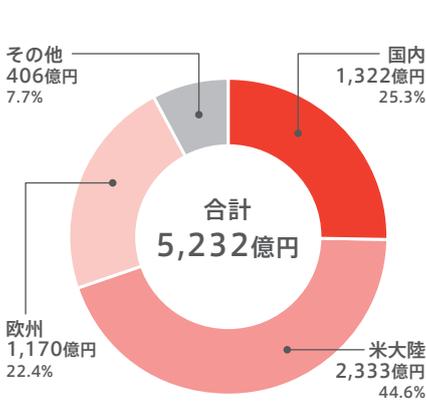
連結営業利益



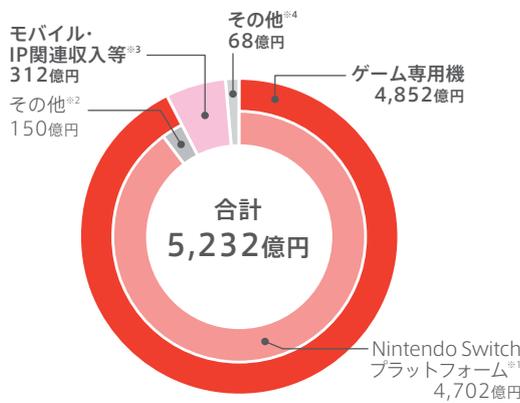
親会社株主に帰属する中間純利益



地域別連結売上高 (2024.4.1~2024.9.30)



連結販売実績 (2024.4.1~2024.9.30)



- ※1 Nintendo Switchプラットフォームの内訳は、ハード・ソフト(パッケージ併売ダウンロードソフト、ダウンロード専用ソフト、追加コンテンツ、Nintendo Switch Online含む)・アクセサリです。
- ※2 Nintendo Switch以外のゲームプラットフォーム・amiibo等です。
- ※3 映像コンテンツ収入、スマートデバイス向け課金収入、ロイヤリティ収入等です。
- ※4 Nintendo TOKYO等オフィシャルストアにおけるグッズ販売やトランプ等の売上高です。

一株当たり配当金

■ 2025年3月期 (第85期)

[中間]	35円	[期末]	94円(予想)	[年間]	129円(予想)
------	-----	------	---------	------	----------

■ 2024年3月期 (第84期)

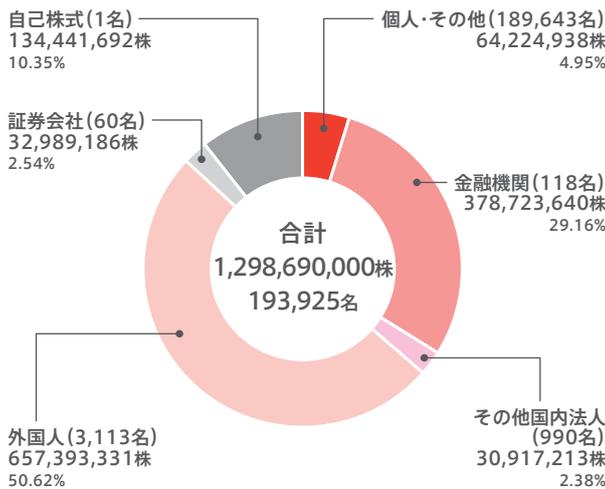
[中間]	80円	[期末]	131円	[年間]	211円
------	-----	------	------	------	------

主な当期発売タイトル



株式の状況 (2024年9月30日現在)

所有者別株式数比率



大株主(上位10名)

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,918,842	16.48
ジェーピー モルガン チェース バンク 380815	1,025,087	8.80
(株)日本カストディ銀行(信託口)	670,956	5.76
(株)京都銀行	488,020	4.19
野村信託銀行(株)(退職給付信託三菱UFJ銀行口)	421,090	3.62
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	232,901	2.00
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティ 505234	223,776	1.92
CITIBANK, N. A. -NY, AS DEPOSITARY BANK FOR DEPOSITARY SHARE HOLDERS	203,973	1.75
ジェーピー モルガン チェース バンク 385632	187,572	1.61
ジック プライベート リミテッド シー	184,399	1.58

(注) 当社は自己株式1,344,416百株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
持株比率は当社の自己株式を控除して計算しております。

取締役および執行役員 (2024年9月30日現在)

地位	氏名	地位	氏名
代表取締役社長	古川 俊太郎	上席執行役員	進 士 仁 一
代表取締役 フェロワー	宮本 茂	上席執行役員	小泉 歆 晃
取締役 専務執行役員	高橋 伸也	執行役員	手塚 卓志
取締役 常務執行役員	柴田 聡	執行役員	村上 元
取締役 上席執行役員	塩田 興	執行役員	山岸 健太郎
取締役 上席執行役員	別府 裕介	執行役員	Doug Bowser
社外取締役	Chris Meledandri	執行役員	倉恒 良彰
社外取締役	Miyoko Demay	執行役員	Luciano Perena Lopez
取締役(常勤監査等委員)	吉村 卓哉		
社外取締役(監査等委員)	梅山 克啓		
社外取締役(監査等委員)	新川 麻		
社外取締役(監査等委員)	大澤 栄子		
社外取締役(監査等委員)	明石 敬子		

会社の概要 (2024年9月30日現在)

商号	任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)
本社	京都市南区上鳥羽鉾立町11番地1
設立	1947年11月20日
資本金	10,065,400,000円
主な子会社	任天堂販売株式会社 Nintendo of America Inc. (アメリカ) Nintendo of Europe SE (ドイツ)
従業員数	8,109名(連結)

株主メモ

■ 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

お取引の証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■ 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

同事務取扱場所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

■ 当社ウェブサイト (株主・投資家向け情報)

<https://www.nintendo.co.jp/ir/index.html>



株主名簿管理人・ 特別口座管理機関への お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

Tel 0120-782-031

(フリーダイヤル)

受付時間 平日9:00~17:00